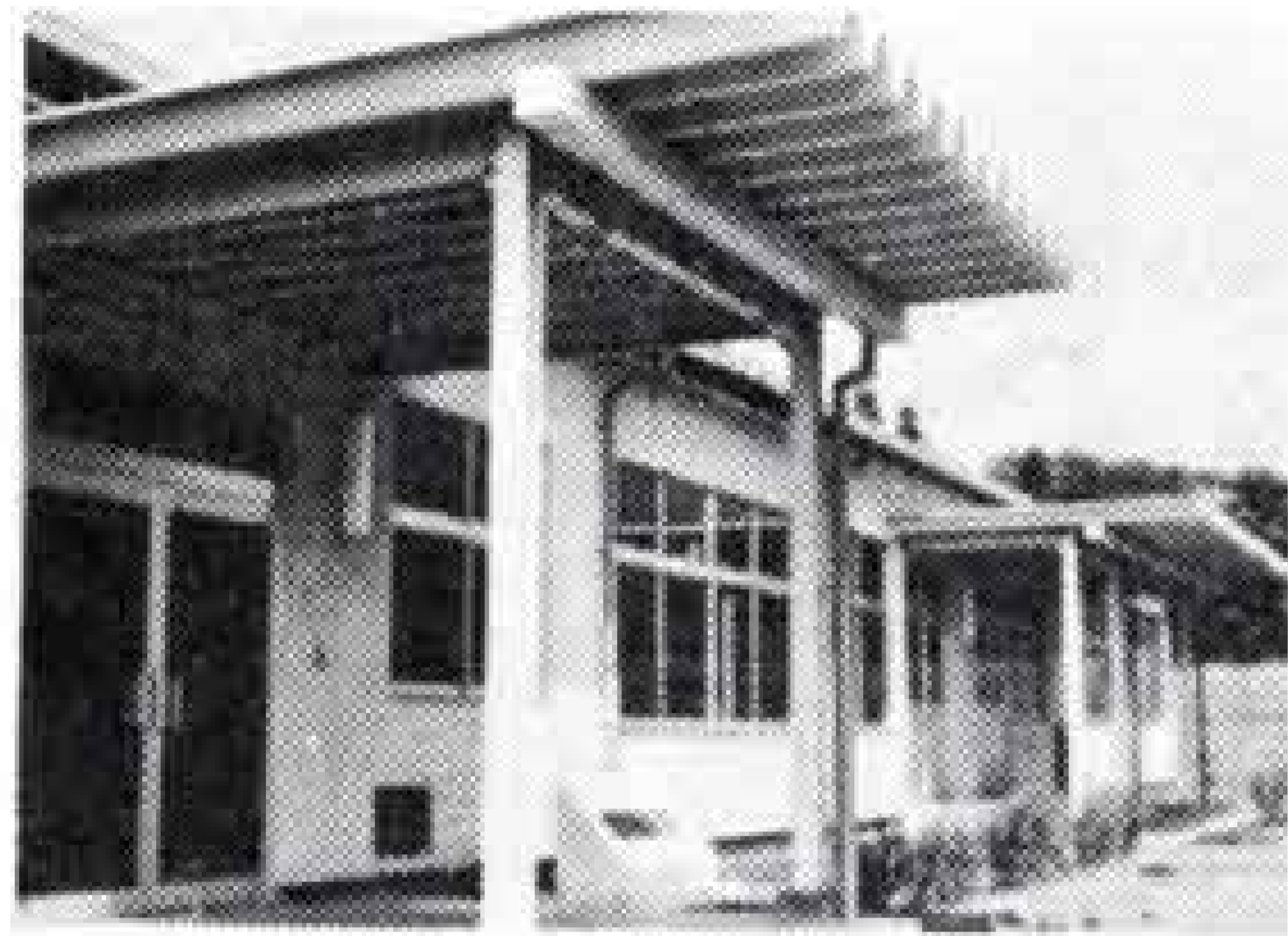


昭和44年度決算

市議会12月定例会で、昭和44年度の一般会計および特別会計の決算が承認されました。一般会計は歳入決算額が68億9715万8359円、歳出決算額が67億2801万920円でした。これは、前年度にくらべると歳入では21億1007万2579円、歳出では20億8592万5091円それぞれ増えています。特別会計は国保会計など17会計で、歳入決算額が10億7570万6877円、歳出決算額が9億7267万9227円でした。



歳入

68億9715万8359円

歳出

67億2801万920円



一般会計の歳入歳出は下表のとおりですが、執行したおもな事業についてのべてみます。

総務費

最終予算額 22億559万4000円のうち庁舎建設事業費12億3590万円がおもなもので、このほか、歩道橋などの交通安全対策に2739万円、広報無線局の新設に428万円などがあります。

民生費

精神薄弱者の授産施設「くすのき学園」の建設、ふじやま学園のプール建設、児童の遊び場9カ所の補助などがおもなものです。

衛生費

ゴミ収集車および霊柩車の購入、火葬

場進入道路の整備、焼却炉やし尿処理施設の整備、公共下水道事業への繰出し金2209万円などがおもなものです。

農林水産業費

天間韭久保農道などの国県補助の土地改良を1433万円、元吉原農道と中野三ツ倉農道の整備を2720万円、鷹岡西部農地保全などに5560万円、岩本と今宮の農免農道整備を3187万円で行ないました。林道の整備は977万円、七色石線と寄坂線を開設しました。このほか、丸火の自然公園の造成も行ないました。

土木費

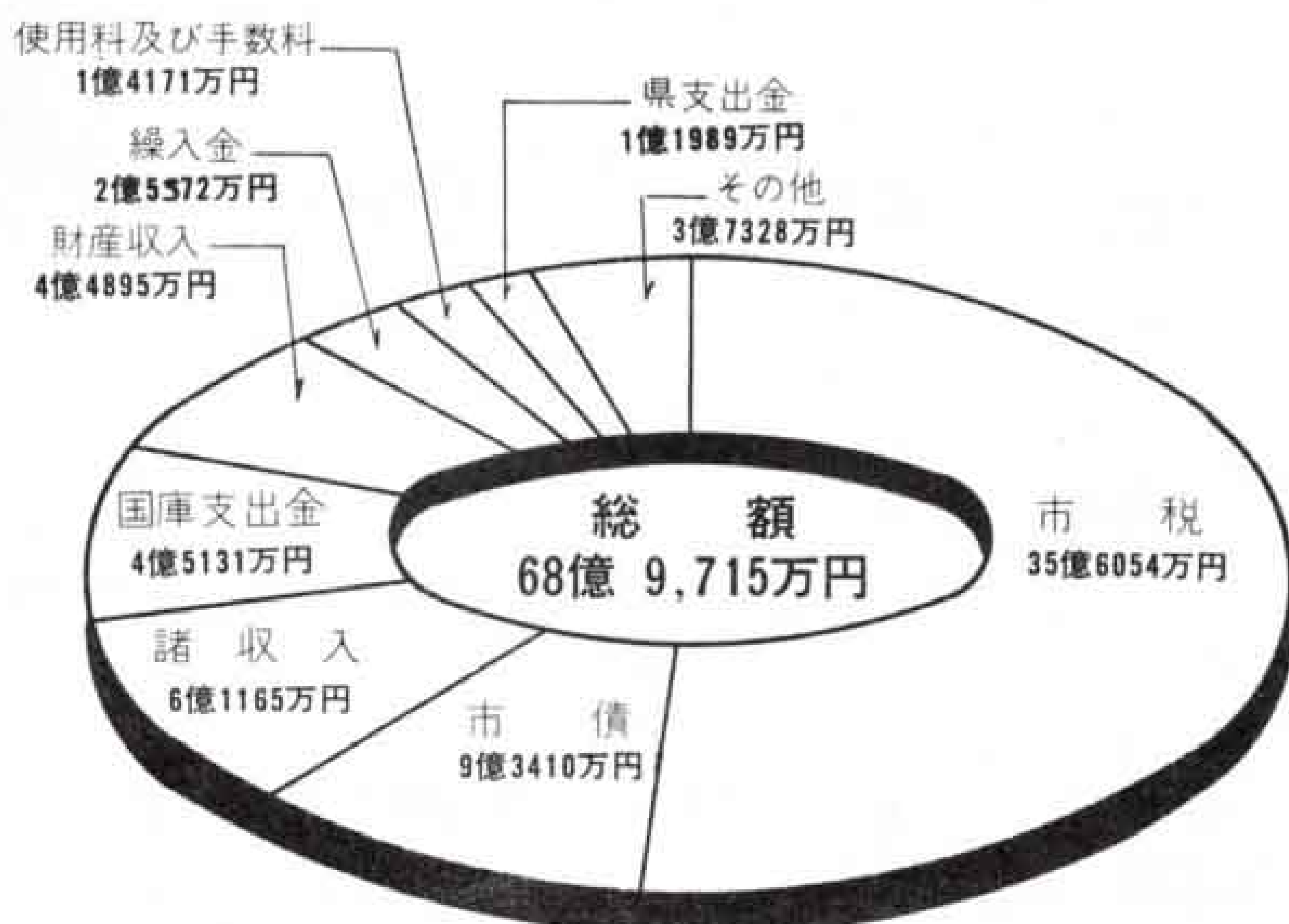
市道169路線の新設改良を2億5047万円で行ないました。身延線の改良工事負担金に1億1000万円。弥生線や臨港富士線などの都市計画街路事業を2億983万円で

実施しました。富士駅周辺土地区画整理事業などを1億1425万円で。吉原団地や岩本山団地に公営住宅98戸を1億5986万円で建設しました。三ツ倉地先に総合運動場用地10万平方メートルを5億1733万円で購入しました。このほか、河川の改良に2276万円、橋の新設改良に1891万円、県道整備の負担金2290万円、岳南排水路の負担金7020万円などがあります。

教育費

鷹岡小学校の校舎改築や岩松小学校のプール建設など小学校費に1億1441万円、中学校関係は大淵中改築や吉原3中室内運動場などを1億2563万円で行ないました。幼稚園関係は1637万円で富士南幼稚園の建設などを行ないました。市立吉原商業高校の増築や弓道場の新築を行ないました。

歳入



歳出

